

5. 年次計画（2ページ以内）

令和6年度	
目標	<p>2年後に進路再考ができる短期大学の利点を魅力化し、①【青い国・四国瀬戸内まると留学教育プログラムⅠ】四国・香川の地域での学びを活かす就職事業。②【青い国・四国瀬戸内まると留学教育プログラムⅡ】同分野又は異分野の4年制大学への編入学を推奨支援する事業。③【青い国・四国瀬戸内まると留学教育プログラムⅢ】在学時・卒業時の国内・国外留学を支援する事業に取り組み、四国・香川の魅力を彷彿させるとともに全国から学生を呼び込む体制を整えて入学者の拡大を図ることを目標とする。</p>
実施計画	<p>8月30日 / ・令和6年度少子化時代を支える新たな私立大学等の経営改革支援「メニュー1：キラリと光る教育力」計画書の提出。</p> <p>9月～10月 / ・ワーキンググループの人員配置。 ・年次計画に基づく具体的事業計画策定。 ・令和7年度入学生募集活動（当面は現在の本学入試制度に当てはめて全ての入試種別において適用できるものとして本事業に取り組む） ・自治体、産業界との本事業に対する若者定着のための仕組みづくりや修学支援制度、インターンシップの新しい基盤整備、留学生の職業訓練、実習等について話し合いを行う。 ・海外研修（英国ノーザンブリア大学）実施。</p> <p>10月～3月 / ・青い国・四国瀬戸内まると留学教育プログラムⅠ～Ⅲを実施する上で必要な科目を事業内容に示したものと精査し、共通科目群に配置して令和7年度から本プログラムが実施できるように科目の内容、妥当な科目名、担当教員の確保に取り組む。 ・3月に文部科学省へ学則変更届を行い、令和7年度の本事業実施を図る。 ・海外研修（タイのイースタンアジア大学）実施。</p>
令和7年度	
目標	<p>本事業の実施にともない、経営体制、運営体制の基盤を改善、改革、方向転換を図って整備するとともに本事業対象の学生を計画指標に基づき確保することを目標とする。</p>
実施計画	<p>4月～8月 / ・前年度に精査した青い国・四国瀬戸内まると留学教育プログラムⅠ～Ⅲの新設科目について科目名、科目の授業内容、担当教員を確定してシラバス等の準備を図る。</p> <p>8月～9月 / ・集中講義として、青い国・四国瀬戸内まると留学教育プログラムⅠ～Ⅲ（フィールドワークを主とする演習科目）を実施。</p> <p>10月～2月 / ・後期時間割に組み込まれた青い国・四国瀬戸内まると留学教育プログラムⅠ～Ⅲ（講義科目）を実施。 ・編入学対象大学の拡大。タイのイースタンアジア大学への留学実施。 ・令和8年度の青い国四国瀬戸内まると留学教育プログラムⅠ～Ⅲの講義科目については、前・後期の時間割内に組み込み、フィールドワークを中心とする演習科目については集中講義で行う教育プログラムを確定する。</p>

令和8年度	
目標	計画中間年度での本事業実施状況を本事業計画の大学経営、運営に係る数値的達成目標の検証と【青い国・四国瀬戸内まるごと留学教育プログラムⅠ～Ⅲ】の学生の満足度をアンケート調査して最終達成目標を実現していくことを目標とする。
実施計画	<p>5月1日時点／・本事業計画の大学経営、運営に係る数値的達成目標の検証と【青い国・四国瀬戸内まるごと留学教育プログラムⅠ～Ⅲ】の学生の満足度をアンケート調査の結果をまとめる。</p> <p>4月～9月／・前期時間割に組み込まれた青い国・四国瀬戸内まるごと留学教育プログラムⅠ～Ⅲ（講義科目）を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業における入学者の獲得と卒業者の進路（就職・編入学・留学）について取り組みを強化し、本事業の達成目標を実現できるようにする。 ・本事業実施にともなう副産物（本学が開発する商品づくり）に着手。 <p>10月～3月／・後期時間割に組み込まれた青い国・四国瀬戸内まるごと留学教育プログラムⅠ～Ⅲ（講義科目）を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編入学対象大学の拡大。タイのイースタンアジア大学への留学実施。
令和9年度	
目標	本事業計画の大学経営、運営に係る数値的目標を十分に達成できるように事業を検証し、入学者の獲得を強化するとともに卒業者の進路（就職・編入学・留学）についても計画指標を達成できるように取り組みを強化する。
実施計画	<p>4月～9月／・前期時間割に組み込まれた青い国・四国瀬戸内まるごと留学教育プログラムⅠ～Ⅲ（講義科目）を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業における入学者の獲得と卒業者の進路（就職・編入学・留学）について取り組みを強化し、本事業の達成目標を実現できるようにする。 ・本事業実施にともなう本学が開発する商品づくりを行う。 <p>10月～3月／・後期時間割に組み込まれた青い国・四国瀬戸内まるごと留学教育プログラムⅠ～Ⅲ（講義科目）を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編入学対象大学の拡大。 ・タイのイースタンアジア大学、ノーザンブリア大学への留学実施。 ・地域社会で活躍するOG・OBの特集冊子（小・中・高校生を対象にしたもの）の発刊に着手。
令和10年度	
目標	令和11年5月1日時点で収容定員数470人、定員充足率100%、県内就職率88%以上、編入学率8%以上、留学率2%以上を確実に達成させて本事業を完成させることを目標とする。
実施計画	<p>4月～9月／・前期時間割に組み込まれた青い国・四国瀬戸内まるごと留学教育プログラムⅠ～Ⅲ（講義科目）を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業における入学者の獲得と卒業者の進路（就職・編入学・留学）について取り組みを強化し、本事業の達成目標を実現できるようにする。 ・本事業実施にともなう本学が開発する商品づくりを行う。 <p>10月～3月／・後期時間割に組み込まれた青い国・四国瀬戸内まるごと留学教育プログラムⅠ～Ⅲ（講義科目）を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・編入学対象大学の拡大。 ・タイのイースタンアジア大学、ノーザンブリア大学への留学実施。
令和11年度以降	
実施計画	令和11年度に本事業を検証し報告書をまとめる。 以降、本事業の完全定着を図り、地域に支えられ地域に貢献する魅力ある大学として地域への位置づけを確かなものとする。